



新しく生まれ変わった
わが母校に会いに来て
ください!!

青蘭会会長 岡田 可愛

皆様お元気ですか!

今回の同窓会(青蘭会)は久しぶりに新築増改築したわが母校で開催する運びとなりました!

私たちが卒業しました青蘭、青稜中学高等学校の発展と後輩たちの素晴らしい成長ぶりはマスコミ等でも取り上げられ皆様の目にも触れていることだと思います。そんな目覚ましく発展している学校のパワーをどうぞ感じにいらして下さい!

そして、青蘭会としましては昨年にも増していろいろな楽しい企画を練り、1人でも多くの同窓生の皆様のご参加を、そして素敵な新しい思い出を作っていただけるように役員一同心よりお待ちしております。



テーマ
「コラボ」

平成27年度

第77回

青蘭会

10年振りに学校で開催!!

案内状

日時

平成27年 10月25日(日)
12:00～(受付 11:30～)

会場

青稜中学・高等学校アオタユキオ・メモリアルホーム

会費

一般会員 5,000 円
(昭和34年3月以前卒業の方 3,000 円)
学生 2,000 円
(平成24年3月卒～平成26年3月卒)
新会員無料(平成27年3月卒)

内容

- 華道部のお花でお出迎え
- AM11:00より茶道部のお茶で一服(お友達との待ち合せなどにどうぞ)
- 写真同好会の各部活動の様子も展示します

第1部 総会
第2部 懇親会・お楽しみ

協力・
部活動
+OB

華道部 茶道部 +OB 吹奏楽部 +OB 箏曲部
写真同好会 井上茜さん(H14卒 ピアノ)
コーラス部

申し込み

1. ご出席の方は **9月12日(土)**に同封のハガキにてお申し込み下さい。
2. 会費は当日、受付にてお願いします。
3. 開催一週間前以降のキャンセルは会費を頂戴いたしますので、ご了承下さい。
※お子様連れはご遠慮下さい。

出席予定の旧職員の先生方

芝田 文子	金織登喜子	岡本 瑞枝
井村 弘子	村田 勝子	山本 常一
鎌田 秋子	吉田津多子	福島 貫一
竹中 翠	渡辺登美子	村越 友美
橋場 斐子	竹澤 俊次	竹澤 洋子
大内キミ子		

(敬称略・順不同)



第76回 青蘭会

in 東京ドームホテル「天空B」

平成26年10月19日

第1部

平成26年10月19日(日)行われた昨年の総会は、岡田会長の挨拶から始まり、青田名誉会長・平野新校長の挨拶・会計報告と続きました。

第2部

皆な楽しみにしていた、テレビでお馴染みの「クリソツ」によるものまねステージ、とにかくみんなソックリ!マイケル・ジャクソンがあのかから出演など笑いと本人より上手な歌唱力?普段生で仲々観れないショーに出席者一同大満足でした。



青稜2016年度生徒募集要項

中学校

- ①入学願書（本校指定のもの）＊小学校の報告書は不要です。
- ②受験料 1回および2回：20,000円 3回：25,000円
4回：30,000円 5回：35,000円

	第1回	第2回	第3回
募集定員	A（午前）男女40名 B（午後）男女60名	A（午前）男女30名 B（午後）男女50名	男女20名
出願方法	受験料を銀行振込のうえ、出願書類を指定の封筒にてご郵送ください。		
出願期間	郵送1月20日～1月28日 （消印有効） 窓口1月30日・31日 午前9時～午後3時	郵送1月20日～1月28日 （消印有効） 窓口1月30日～2月1日 午前9時～午後3時 Bは当日9時30分まで可	郵送1月20日～1月28日 （消印有効） 窓口1月30日～2月3日 午前9時～午後3時 当日7時30分まで可
試験日	A 2月1日（月） 午前8時30分 B 2月1日（月） 午後2時30分	A 2月2日（火） 午前8時30分 B 2月2日（火） 午後2時30分	2月4日（木） 午前8時30分
試験科目	A 国語・算数 B 2科4科選択 国・算 又は 国・算・理・社 （面接はありません）	A 2科4科選択 B 2科4科選択 国・算 又は 国・算・理・社 （面接はありません）	2科4科選択 国・算 又は 国・算・理・社 （面接はありません）
合格発表	A 2月1日（月）午後2時 掲示・ホームページ B 2月1日（月）午後10時 ホームページ 2月2日午前9時 掲示	A 2月2日（火）午後5時 掲示・ホームページ B 2月2日（火）午後10時 ホームページ 2月3日午前9時 掲示	B 2月4日（木）午後3時 掲示・ホームページ

中学校 帰国生

- ①入学願書（本校指定のもの）
- ②海外在留期間を証明できる書類
（勤務先発行の在留証明書や海外の学校の1年間分の成績表のコピーなど）
- ③受験料 20,000円

募集定員	若干名
応募条件	1年以上海外に滞在し、帰国後2年以内の者（国は問わない）
出願方法	受験料を銀行振込のうえ、出願書類を指定の封筒にてご郵送ください
出願期間	2015年12月14日（月）～2015年12月19日（土）（必着）
試験日	2015年12月22日（火）午前8時30分から
試験科目	科目：国語・算数 面接（参考程度日本語でおこない、コミュニケーション能力を確認します）
配点時間	国語・算数：各100点 国語・算数：各50分 面接：5分
合格発表	2015年12月24日（木）午前10時 ホームページ 午前9時 掲示
入学手続	2015年12月25日（金）・12月28日（月）午前9時～午後3時 2016年 1月25日（月）～1月29日（金）午前9時～午後3時

高等学校

応募資格 2016年3月 中学校卒業見込みの生徒

	一般入試
募集定員	男女130名
出願方法	受験料を銀行振込のうえ、出願書類を指定の封筒にてご郵送ください。
出願書類	①入学願書（本校指定のもの） ②調査書（在籍中学校発行のもの） ③受験料 20,000円 ＊受験料は出願前に銀行振込みでお納めください。
出願期間	郵送 1月25日（月）～2月5日（金）（消印有効）
試験日	2月13日（土） 8時30分
試験科目	国語・数学・英語 （面接はありません）
合格発表	2月14日（日） 午前11時～12時 ＊本校アリーナ（体育館）にて、可否通知・手続き書類をお渡しします。
入学手続	2月15日（月） 午前9時～午後3時 ＊出願時に延納願いを提出した場合、公立高校発表の翌日まで入学手続は延期できます。ただし公立高校の2次募集については認められません。
選考方法	A オープン入試 当日受験した3教科の合計点にもとづいて可否を判定します。 B 併願優遇入試（本校と在籍している中学校との入試相談による） 調査書により、一定の成績基準を上回っている場合、当日の試験結果を含め総合的に可否を判定します。 基準は、3年2学期の成績が5科23以上且つ9科41以上であること。 また英検準2級以上の資格取得者は9科の数値に1を加算できます。 出願に先立って、出願条件の確認などをするために、中学校の教職員の方による12月15日からの入試相談が必要になります。（在籍中学校にご確認ください。） ＊対象は国公立中学校在籍者。 ＊2期制の場合は中間期各学校が証明する成績。 ＊加算して基準に達する場合は、入試相談時に英検取得証明書（コピー）の提示が必要。 ＊出願期間締め切り前に本校より志望順位の高い高等学校に合格した場合は、本校への出願はされなくて結構です。 ＊併願校は国公立高等学校、私立高等学校を問わず、併願可能です。

平成二十七年 大学・短大合格者数（三月三十一日現在）

●国公立大学	東京大学 東京工業大学 東北大学 京都大学 筑波大学 千葉大学 電気通信大学 東京医科歯科大学 東京外国語大学 東京学芸大学 東京海洋大学 東京農工大学 横浜国立大学 信州大学 福井大学 国際教養大学 首都大学東京	71115253214321222	横浜国立大学 神奈川県立保健福祉大学 会津大学 埼玉県立大学 都留文科大学 長崎県立大学 ●大学校 防衛大学校 ●医学部医学科 岩手医科大学 聖マリアンナ医科大学 獨協医科大学 日本大学 ●私立大学 早稲田大学 慶應義塾大学 国際基督教大学 上智大学	2511352111141111313	東京理科大学 明治大学 青山学院大学 立教大学 中央大学 法政大学 学習院大学 同志社大学 立命館大学 関西学院大学 愛知学院大学 麻布大学 亜細亜大学 桜美林大学 沖縄国際大学 大妻女子大学 学習院女子大学	211322114112554546527540	神奈川大学 神奈川歯科大学 関東学院大学 関東学院大学 北里大学 九州保健福祉大学 共立女子大学 杏林大学 工学院大学 国士館大学 國學院大学 駒澤大学 相模女子大学 実践女子大学 芝浦工業大学 十文字学園大学	125241126920102311125235	順天堂大学 城西大学 城西国際大学 昭和大学 昭和薬科大学 白百合女子大学 成蹊大学 聖路加国際大学 聖徳大学 専修大学 創価大学 拓殖大学 玉川大学 千葉工業大学 津田塾大学 鶴見大学	31101321251122151156216	帝京大学 帝京平成大学 桐蔭横浜大学 東京医歯薬大学 東京医科歯科大学 東京家政大学 東京経済大学 東京工業大学 東京歯科大学 東京女子医科大学 東京電機大学 東京都市大学 東京農業大学 東京薬科大学 東北薬科大学 東洋大学	30171328131311711103191211	東洋英和女学院大学 獨協大学 日本大学 日本歯科大学 日本赤十字看護大学 日本女子体育大学 日本女子大学 文京学院大学 星薬科大学 北海道医療大学 武蔵野大学 武蔵野美術大学 目白大学 明海大学 明治学院大学 明星大学 山口東京理科大学 横浜創英大学	31264115101111612221115451	横浜薬科大学 立正大学 ●海外大学 Boston University Fordham University Pace University State University of New York Albany State University of New York Binghamton State University of New York Stony Brook Singapore University ●短期大学 川崎市立看護短期大学 大妻女子大学短期大学部 東京農業大学短期大学部	163
--------	---	-------------------	--	---------------------	--	--------------------------	--	--------------------------	--	-------------------------	---	----------------------------	--	----------------------------	--	-----

生徒募集対策部長 伊東 充

中学

平成二十七年 度の中学入試は、昨年度より志願者が減少し、一四九四名でありました。入学生は一九九名と、昨年を大きく上回りました。

高校

高校入試は例年同様、一般入試のみの実施となりました。志願者数は一五五名でありました。入学者は二五四名となりました。昨年度の入学者の増加から本年度はB試験で設けている内申基準を上げたにもかかわらず、昨年度とほぼ同様の入学者を得られたことから、本校への期待感がうかがえます。

編集後記

三年の歳月をかけて改築・新築工事がすべて完了してから早いもので、一年が経ちました。新校舎はすっかり周りの風景に溶け込んでいます。

今年十年振りに同窓会を学校で開催することになりました。ぜひ同窓会に出席してオシャレな新校舎新しい設備を自分の目で確かめて下さい。

計 報

本間 紀子先生（家庭科）

高橋 なお先生（国語）
熊田 慎一先生（国語）
堀 千陽先生（国語）
前川 藍先生（地歴公民）
遠藤 要先生（数学）
尾形 悠介先生（理科）
渡辺 寿代先生（英語）
稲本 彩花先生（英語）
渡辺 博亮先生（英語）
高橋麻依子先生（英語）
小林 淳佳先生（養護）

青稜の発展のためにご尽力された次の先生方が、平成二十七年三月をもってご退職されました。

先生方の益々のご健闘をお祈りいたします。

ご退職の先生方

●専任教諭
久岡亜紗美先生（国語）
●常勤講師
西山 一樹先生（国語）
●非常勤講師
高橋 なお先生（国語）
熊田 慎一先生（国語）
堀 千陽先生（国語）
前川 藍先生（地歴公民）
遠藤 要先生（数学）
尾形 悠介先生（理科）
渡辺 寿代先生（英語）
稲本 彩花先生（英語）
渡辺 博亮先生（英語）
高橋麻依子先生（英語）
小林 淳佳先生（養護）

新校舎完成!

— 三年を要した新築・改修工事無事完成 —

撮影・コメント協力：写真同好会



美術部5年西条乃さん

日時 9月20日(日)
AM10時～PM3時



日時 11月1日(日)
13:30open/14:00start

お問合せ ☎090-5772-4950 (橋村)

2014年11月2日、渋谷区文化総合センター大和田さくらホールで、青陵吹奏楽部OBバンドによる第一回定期演奏会が行われました。

青陵吹奏楽部OBバンドは、吹奏楽部に所属していた卒業生で卒業しても吹奏楽を続けたい人たちが集まってきたバンドです。

卒業してから楽器を演奏していない人もいたのですが、そのブランクも感じられない程とても素晴らしい演奏でした。

OBバンドでは、吹奏楽部出身で今でも演奏したいと思っている卒業生を募集しています。やりたいと思う人は市川先生まで連絡してください。



吹奏楽部 第28回定期演奏会 のお知らせ

日時 平成28年3月25日(金) 予定
会場 品川総合区民会館
きゅりあん大ホール(大井町)

★詳細は吹奏楽部ホームページをご覧ください。

www11.ocn.ne.jp/~seiryobr/

変わらないもの

今回の原稿依頼を頂き、11年前の同窓会だよりに寄稿した文章と写真を見てみました。初めて教頭職に就いた時の皆様へのご挨拶です。今より、少し(?)若く、ふっくらしている(これは変わらず?)姿がありました。早いもので、教頭職12年目を迎えますが、皆様には現在まで多大なるご支援をいただきましたことを心より御礼申し上げます。

さて、青陵は目覚ましく躍動しております。新校舎建築を発端として教育内容の充実を図るべく様々な取組に着手し始めました。しかし、変わらないのは、教職員が、「青陵に入学してよかった。」と思ってもらえるような学校、卒業生が誇れる学校作りをこれからも目指していくことです。

そして、青蘭から青陵の時代になっても、生徒の「素直さ」「情の深さ」は変わらず伝えられていることもお伝えいたします。

先日、初めて担任した生徒たち(今年50歳)と食事をする機会がありました。生徒の娘さんが、本校を受験したことがきっかけでした。新米教師と女子学生に戻り、話に花が咲きました。

会員の皆様、今年の同窓会総会は久しぶりに学校で開催されます。ぜひ足を運んで、新しくなった母校をご覧ください。

最後に、市川教頭と共に力を合わせ頑張る所存です。ご支援をよろしくお願いいたします。



教頭 郡山 民子先生

教頭先生紹介

ご挨拶

昭和57年4月に音楽科非常勤講師、平成元年からは専任教諭として青蘭学院に奉職して以来、「目の前の生徒」に対して「今、何が出来るか」を模索しながらむしゃらに教育に取り組んできました。それから約30年の間に社会は大きく変わりました。

なかでも大きな変化はコンピューターの普及でしょう。特にインターネットは情報伝達の形を大きく変えました。世界中の情報を瞬時に手にすることが出来ると同時に、自らの情報発信も容易になりました。それによって、社会の変化の加速度も増しているように思えます。

そんな変化の激しい時代だからこそ、目の前に起きていることだけに囚われることなく、その要因となる歴史的な背景、将来結果としてもたらされるであろうことに対しても想像力を働かせることが、今までも増して重要になっていると思います。

青陵教育に携わる者としても、同窓生の皆さんと共に歩んだ創立77年の歴史を踏まえた上で、「目の前の生徒」だけではなく、過去・現在・未来の青陵生が、社会での役割をしっかりと担っていけるよう、更に力を尽くしたいと考えています。

今後ともご支援ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



新教頭 市川 豊先生

永井好弘元校長先生死去

平成六年から平成八年まで校長だった永井好弘先生が平成二十六年十二月二十一日にお亡くなりになりました。心からご冥福をお祈りいたします。

